

令和5年度

わたしの

この本が
すごい

推し本コンテスト 中間発表！！



「生きる勇気や希望」をもらった本 「わたしの推し本」(おすすめの本)を募集した結果、R5年6月～R5年8月で303件の投票をいただきました。

中間発表では、「こんなときに読んでほしい本」を中学生の皆さんからもらったおすすめコメントと一緒に紹介します！気になった本は、ぜひ読んでみてください！

元気がほしいとき



Re:ゼロから始める異世界生活

著：長月達平
主人公のスバルが「相談さえすれば他にもっと新しい方法が見つかる」で元気をもらいました。



絶望鬼ごっこ

著：針とら
どんなピンチでも、仲間と共に乗り越えていくというところから友達との絆が深く感じられる。また、そんな主人公と仲間達が頑張る姿を読むと、元気がわいてくる。

自信がほしいとき



魔界の主役は我々だ!

著：津田沼あつし(まんが)、西修(原案)、コネシマ(まんが監修)
ペイントがクライン・ロボロに言った「お前の学校生活はまだまだ始まっちゃいないだろ！」で勇気をもらった。みんな自分らしく生活していて、生活が辛くても、頑張ろう!と思える。



15歳のテロリスト

著：松村涼哉
最後の文で、「きっと二人しか知らない物語があるのだろう」で、自分にしかない物語があると思い、自信を持つことができた。

将来を考えるとき



ミッキーマウスの憂鬱

著：松岡圭祐
この本はディズニーキャストの仕事を紹介しています。仕事全てがいいことというわけじゃないけどキャストならでのこと、その仕事への誇りなど働く中で一番大切なことがこの本には書かれています。この本を読んで私もこんな素敵なディズニーキャストになってゲストの皆さんを笑顔にしたいと将来への希望をもらったそんな本です。ディズニーに興味がない人でも自分の将来に役立つことが書いてあるかもしれません。

言葉の力を感ずたいとき



ジョジョの奇妙な冒険

著：荒木飛呂彦
第5部の主人公の「覚悟とは、暗闇の荒野に進むべき道を切り開く事だ」です。これは僕がつらいことがあったらこの言葉を思いだして前向きに考えるようにしています。



大嫌いな世界にさよならを

著：音はつき
人生いろんなことがある。つらいこともある苦しいことだってある。その中で消えたいと願うことだってあっていいんだ。生きているんだからと言う言葉にグッときた。

◎「わたしの推し本コンテスト」の投票は11月30日まで開催中です！

右にあるQRコードを読み込むと、投票することができます。
紹介した本は市内の図書館で借りることができます。



市立図書館「りぶらん」
白河市道場小路96-5
TEL23-3250



表郷図書館
白河市表郷金山字長者久保2
TEL32-4784



大信図書館
白河市大信町屋字沢田25
TEL46-3614



東図書館
白河市東釜子字狐内47
TEL34-1130



不安や悩みなど、何か相談したいことはありますか？中央保健センターには、心の健康に関する相談窓口があります。ひとりで悩まないで相談してくださいね。

お問い合わせ・相談窓口
白河市健康増進課
(中央保健センター)
住所：白河市北中川原313
TEL 27-2114
月～金 8:30～17:15
祝祭日・年末年始を除く